



Nese Gulleri

ネシェリギュルレリ

Nese Bellydance Studio 10周年記念公演

3/13 2016

会場

みんなの森 ぎふメディアコスモス

<http://g-mediacosmos.jp/>



www.nese-bellydance.com

Neşe Bellydance Studio 10周年記念公演

Neşeli Gülleri

ネシェリギュルレリ

私が初めてベリーダンスを見たのは2000年、岐阜にこられていたトルコ人ダンサーの下で学び、2003年以降はイスタンブールのセマ・イルディスの下でターキッシュ（オリエンタル、ロマ）スタイルを師事。セマ・スタイルの日本で唯一の継承者となりました。

Neşe Bellydance Studioの10周年を記念するこのようなステージを皆様とともに作ることができて本当に幸せです。

ご来場を心よりお待ちしております。

Neşe Bellydance Studio 主宰 Neşe

【出演】



Neşe

Neşe Bellydance Studio Roman ve Oryantal 主宰
 ■ www.nese-bellydance.com

岐阜、柳ヶ瀬の亭楽の中で育ち、トルコのベリーダンサーと出会う。やがてイスタンブールの踊る魂、セマ・イルディスに師事し、セマ直伝のターキッシュ・ロマスタイルを継承。官能とジブシーの力強さを表現するこのスタイルに特化したダンサーとして活動し、日々その踊りを深化させている。またトルコのさまざまな音楽スタイル、少数民族の音楽を学びつつ自らの踊りを追求し続けている。日本の各地で「ターキッシュ・ロマ・スタイル」ワークショップを開催。妖艶に湧き上がるエロティシズムとしなやかな動きのコントラストが見る者の心を奪う。

<ゲストダンサー>



Mayady

1994年NYにて単身渡米。1997年NYにて音楽、音響の勉強中にベリーダンスに出会う。それから4年間NYにてYousry Sharif, Ranya, Nadia Moussaなどに師事、またレストランやイベント、パーティーなどに出演する。それ以来このダンスとことん惚れ抜いてベリーダンス街道をまっしぐらに走っている。2001年帰国後日本では松屋伊那子先生に師事する。2006年Sanaaと共にYa Salam Bellydance Studioを設立する。2008年以来東京イティファールなど数多くのイベントに出演するほか、各地でWSなども招待を受け、行っている。2012年毎年東京で行われるTIBC(Tokyo International Bellydance Competition)の日本人審査員として招かれる。また2014年にはYousry SharifのプロデュースによるCD「Raksit Mayady」をリリースする。本拠地名古屋でも講師としてパフォーマーとしてエジプシャンベリーダンスを広める活動を精力的に続けている。



Amani

1999年舞踊同ショーダンサーを経て、2004年より毎年エジプトで本場のエジプシャンスタイルを学ぶ。現在はLubna(エジプト)、Nesma(スペイン)を師としている。アルアマルベリーダンススタジオ主宰。

<ゲストミュージシャン>

トルコ音楽ユニット アナトリアンルーヤ

黒川紗恵子 (クラリネット)



東京芸術大学音楽科卒業。在学中ブラジル音楽に興味を持ち、その探求のため渡伯。様々なミュージシャンと共演すると同時に、2度にわたり現地のカーニバルにバテリア(打楽器隊)として出場。帰国後一転、哀愁クラリネットに惹かれ東京チンドン倶楽部に所属。NHK教育などのテレビ番組に出演した他、実際にプロのチンドン屋として、各地を巡業した。2005年より「コーコーヤ」佐子重治(G)、江藤ゆき(Vn)、「黒川紗恵子(C)」を結成。オリジナルアルバム制作の他、TVアニメ作品のサウンド・トラックなども制作。数多くのアーティストとコラボレーションでも活動中。

増田真吾 (カヌーン)



2009年、エジプトにてアラビア琴カヌーンを始める。エジプトでサーベル・アブドゥルサッタール氏に、チュニジアでジャメル・アビッド氏に師事。日本最大級のベリーダンスイベント、東京イティファールをはじめ、国内外のベリーダンサーとの共演を果たし、その他お祭り、フェス、NHKの番組、神社仏閣などさまざまな場面で演奏を経験。現在、アラブやトルコなど地中海周辺の旋法音楽をベースにボーダーレスに活動中。

脇田輝 (ヴァイオリン)



10代の頃からヴァイオリン演奏を始め、ジャズヴァイオリン奏者の大久貞男氏に師事。ケルト、北欧、ロマ、地中海、アラブなどの様々な音楽に触れた後、インドを代表するヴァイオリン奏者であるN.Rajam女士にインドスタイルのヴァイオリン奏法を学ぶ。ヴァイオリンをひとつの母奏楽器として再認識し、西洋クラシックとは異なるその魅力を追求している。近年はダンサー、パフォーマーなどとの即興的なステージや、トルコや地中海周辺の音楽にも取り組むなど、様々なセッションで活動中。

Karim (ドラブッカ・ダウル)



2005年5月、高校の吹奏楽部で中東の太鼓ドラブッカに出会いエジプト奏法、トルコ現代奏法等を学ぶ。また、東海地方の生演奏ベリーダンスシーンを盛り上げる為、2014年5月、オリエンタル・ロマ音楽バンド「Firuze」を結成。その他、中世ヨーロッパの様々な古楽器を使用した北欧音楽バンド「カンラン」東欧の歌と踊りと音楽「キャオ プロジェクト」等、多方面のジャンルで活動中。

<アナトリアンルーヤ プロデュース>

関口義人

東欧に20年暮らし1980年にジブシーと出会う。以降20カ国でジブシーの取材を重ねている著書に「ジブシーを訪ねて」(岩波新書)、「ベリーダンス～伝統と革新のあいだで」(彩流社)など。

3/13 2016 日

開場 15:30

開演 16:00

<料金> 前売 SS席 5000円 | 当日 SS席 5500円
 S席 4500円 | S席 5000円
 A席 3500円 | A席 4000円

<会場> みんなの森 ぎふメディアコスモス
<http://g-mediacosmos.jp/>

岐阜県岐阜市司町40番地5

●JR岐阜駅または名鉄岐阜駅より徒歩約2.5分



【チケット予約購入・お問い合わせ】

- nese.bellydance@gmail.com
- TEL:080-3542-9661
- www.nese-bellydance.com



www.nese-bellydance.com